

## 安全データシート



### 1. 化学品及び会社情報

法人名 : 国立研究開発法人産業技術総合研究所  
 住所 : 東京都千代田区霞が関 1-3-1  
 担当部門 : 計量標準総合センター 計量標準普及センター 標準物質認証管理室  
 担当者 : 認証標準物質担当  
 電話番号 : 029-861-4059                      ファックス番号 : 029-861-4009  
 緊急連絡電話番号 : 同上

作成日 : 2007年8月29日

改正日 : 2020年1月31日

整理番号 : 8002001

化学品の名称(製品名) : 認証標準物質 NMIJ CRM 8002-a  
 ファインセラミックス用炭化けい素微粉末 (β形)  
 Fine Silicon Carbide Powder for Fine Ceramics (β-phase)

推奨用途及び使用上の制限 : 本標準物質は、ファインセラミックス用炭化けい素微粉末 (β形) で、主成分および微量成分元素を定量する場合の分析の精度管理や分析方法・分析装置の妥当性確認に用いることができる。  
 試験・研究用以外には使用しないこと。  
 本標準物質は、標準物質 (日本産業規格 (JIS) Q0030 に定められるもの) である。

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 発がん性 : 区分 1B  
 特定標的臓器/全身毒性 : 区分 1 (呼吸器系)  
 (単回暴露)  
 特定標的臓器/全身毒性 : 区分 1 (肺)  
 (反復暴露)

GHSラベル要素 :



注意喚起語 : 危険  
 危険有害性情報 : 発がんのおそれ  
 臓器の障害 (呼吸器系)  
 長期又は反復暴露による臓器の障害 (肺)

注意書き : [安全対策]  
 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
 取り扱い後はよく手を洗うこと。  
 必要に応じて個人用保護具を使用すること。

粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

[応急措置]

気分が悪い場合：医師の診断/手当てを受けること。

暴露または暴露の懸念のある場合：医師の診断/手当てを受けること。

[保管]

清浄な室温で保存すること。

[廃棄]

内容物/容器を適切な焼却炉で焼却するか都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

上記で記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

#### 成分 1

化学名又は一般名 : 炭化けい素

化学特性 : SiC

分子量 : 40.10

CAS 番号 : 409-21-2

含有量 : 98 %以上

官報公示整理番号(化審法) : 1-174

官報公示整理番号(安衛法) : 公表

#### 成分 2

化学名又は一般名 : アルミニウム

化学特性 : Al

分子量 : 26.98

CAS 番号 : 7429-90-5

含有量 : 189mg/kg

官報公示整理番号(化審法) : -

官報公示整理番号(安衛法) : -

#### 成分 3

化学名又は一般名 : クロム

化学特性 : Cr

分子量 : 51.96

CAS 番号 : 7440-47-3

含有量 : 61.9mg/kg

官報公示整理番号(化審法) : -

官報公示整理番号(安衛法) : -

#### 成分 4

化学名又は一般名 : 銅

化学特性 : Cu

分子量 : 63.54  
 CAS 番号 : 7440-50-8  
 含有量 : 11.5mg/kg  
 官報公示整理番号(化審法) : -  
 官報公示整理番号(安衛法) : -

## 成分 5

化学名又は一般名 : 鉄  
 化学特性 : Fe  
 分子量 : 55.84  
 CAS 番号 : 7439-89-6  
 含有量 : 130mg/kg  
 官報公示整理番号(化審法) : -  
 官報公示整理番号(安衛法) : -

## 成分 6

化学名又は一般名 : マンガン  
 化学特性 : Mn  
 分子量 : 54.93  
 CAS 番号 : 7439-96-5  
 含有量 : 1.60mg/kg  
 官報公示整理番号(化審法) : -  
 官報公示整理番号(安衛法) : -

## 成分 7

化学名又は一般名 : モリブデン  
 化学特性 : Mo  
 分子量 : 95.94  
 CAS 番号 : 7439-98-7  
 含有量 : 109mg/kg  
 官報公示整理番号(化審法) : -  
 官報公示整理番号(安衛法) : -

## 成分 8

化学名又は一般名 : チタン  
 化学特性 : Ti  
 分子量 : 47.88  
 CAS 番号 : 7440-32-6  
 含有量 : 47.7mg/kg  
 官報公示整理番号(化審法) : -  
 官報公示整理番号(安衛法) : -

## 成分 9

化学名又は一般名 : イットリウム  
 化学特性 : Y

分子量 : 88.90  
 CAS 番号 : 7440-65-5  
 含有量 : 0.58mg/kg  
 官報公示整理番号(化審法) : -  
 官報公示整理番号(安衛法) : -

#### 成分 10

化学名又は一般名 : ランタン  
 化学特性 : La  
 分子量 : 138.90  
 CAS 番号 : 7439-91-0  
 含有量 : 0.37mg/kg  
 官報公示整理番号(化審法) : -  
 官報公示整理番号(安衛法) : -

#### 成分 11

化学名又は一般名 : ニッケル  
 化学特性 : Ni  
 分子量 : 58.69  
 CAS 番号 : 7440-02-0  
 含有量 : 4.43mg/kg  
 官報公示整理番号(化審法) : -  
 官報公示整理番号(安衛法) : -

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努める。医師の診断を受ける。  
 皮膚に付着した場合 : 清浄な水で十分に洗い流す。汚染された衣服や靴等は脱がせ、医師の診断を受ける。  
 眼に入った場合 : 清浄な水で十分に洗い流す。医師の診断を受ける。  
 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄し、可能であれば吐かせる。直ちに医師の手当を受ける。  
 応急処置をする者の保護 : 個人用保護具を着用すること。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : 周辺火災用消火剤。  
 火災時の特有危険有害性 : 通常の条件で不燃性である。  
 特有の消火方法 : 移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。  
 消火を行う者の保護 : 防火服、空気呼吸器等の保護具を使用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。
保護具及び緊急時措置	: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入したりしないようにする。
環境に対する注意事項	: 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
回収、中和	: 漏出した製品は掃除機等で空容器に回収する。
二次災害の防止策	: 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。風上から作業して、風下の人を退避させる。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策	: 暴露を避ける。
局所排気・全体換気	: 屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。
安全取扱注意事項	: 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。 漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに蒸気を発生させない。 使用後は容器を密閉する。 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。 指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。 休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいない。 取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。 吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れたりしないように、適切な保護具を着用する。

### 保管

適切な保管条件	: 日光の直射や高温多湿はさけ、清浄な室温で保存すること。
安全な容器包装材料	: ガラス

※標準物質としての適切な保管条件、使用に関する注意事項については、認証書を参照のこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理濃度

設定されていない

### 許容濃度（炭化けい素）

・ACGIH TLV-TWA	: TWA 10 mg/m <sup>3</sup> (E); total dust
・日本産業衛生学会勧告値	: 設定されていない
・OSHA PEL TWA	: 8H TWA 15 mg/m <sup>3</sup> ; total dust 8H TWA 5 mg/m <sup>3</sup> ; respirable fraction

### 設備対策

換気・排気	: 粉塵が発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を
-------	--

	設置し、その場所を表示する。
安全管理・ガスの検知	: -
貯蔵上の注意	: 酸化剤並びに酸化性の強い物質との保管は避ける。
保護具	
呼吸器の保護具	: 防塵マスク。
手の保護具	: 保護手袋。
目の保護具	: 安全ゴーグル。
皮膚及び身体の保護具	: 保護衣。
衛生対策	
	マスク等の吸着剤の交換は定期または使用の都度行う。

## 9. 物理的及び化学的性質

・外観	: 粉末
・色	: 灰色
・臭い	: データなし
・pH	: データなし
・融点	: データなし
・沸点	: データなし
・引火点	: データなし
・爆発範囲	: データなし
・蒸気圧	: データなし
・相対蒸気密度 (空気 = 1)	: データなし
・比重又は嵩比重	: データなし
・溶解度	: データなし
・n-オクタノール/ 水分配係数 (log Po/w)	: データなし
・自然発火温度	: データなし
・分解温度	: データなし
・燃焼性	: データなし

## 10. 安定性及び反応性

### ◇安定性

- ・通常条件で安定である。

### ◇反応性

- ・強酸化剤と接触すると反応することがある。

### ◇危険有害反応性

- ・データなし

### ◇避けるべき条件

- ・日光、熱、酸化剤との接触。

### ◇混触危険物質

- ・データなし

### ◇危険有害な分解生成物

- ・一酸化炭素、二酸化けい素

## 11. 有害性情報

急性毒性	吸入 ラット TCL <sub>0</sub> : 60 mg/m <sup>3</sup> /6H/13W-I (RTECS)
発がん性	A2 (ACGIH (2003))
特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)	ラットにおいて区分1のガイダンス値範囲内の用量で、肺水腫、肺出血、間質性肺炎、細気管支崩壊、肺胞の拡張不全が見られた (ACGIH (2003))。
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	ヒトで塵肺症、胸部 X 線画像の変化、肺線維症、結節、珪肺症が見られた (ACGIH (2003), HSDB (2005))。

その他

※有害性情報については、混合物としての情報がないため、原材料の情報より作成しています。本製品は通常の条件下では安定であり、有害な添加剤成分が溶出する等の危険はありませんが、高温下での使用など特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を行ってご使用ください。

## 12. 環境影響情報

生態毒性	・データなし
分解性・濃縮性	・データなし
生体蓄積性	・データなし
土壌中への移動性	・データなし
オゾン層への有害性	・データなし

## 13. 廃棄上の注意

固化隔離法：コンクリートで固化し埋め立てる。

## 14. 輸送上の注意

国連番号	: 該当なし
国連分類	: -
品名	: -
容器等級	: -
ICAO/IATA	: 該当なし
海洋汚染物質	: 該当なし
注意事項	: 日光の直射や高温多湿を避け、落下、転倒等による漏洩及び火気に十分注意し、慎重に運搬する。

## 15. 適用法令

◇労働安全衛生法

- ・施行令第18条 名称等を表示すべき有害物
  - ・施行令第18条の2 名称等を通知すべき有害物 No. 336
- 

16. その他の情報

その他

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、全ての情報を網羅しているわけではありません。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであり、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を目的としており、取扱い上のいかなる保証をなすものではありません。

---